



2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月15日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5817 URL http://www.jmacs-j.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 銅傳毅 TEL 06-4796-0020
 四半期報告書提出予定日 2019年10月15日 配当支払開始予定日 未定
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	2,473	9.2	△48	—	△52	—	△47	—
2019年2月期第2四半期	2,265	0.4	△142	—	△113	—	△113	—

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 △47百万円 (-%) 2019年2月期第2四半期 △117百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	△10.11	—
2019年2月期第2四半期	△24.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第2四半期	8,062	4,375	54.3
2019年2月期	7,761	4,470	57.6

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 4,375百万円 2019年2月期 4,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年2月期	—	0.00	—	—	—
2020年2月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,756	17.0	66	—	104	—	71	—	15.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期2Q	4,691,555株	2019年2月期	4,691,555株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	5,571株	2019年2月期	5,506株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期2Q	4,686,012株	2019年2月期2Q	4,675,136株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ（連結業績予想などの将来予想情報に関する説明）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内の企業収益の拡大や雇用環境の改善に加え、政府の生産性革命や生産性向上のためのインフラ整備施策、人手不足対応の為の省力化設備投資により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方海外経済は、米中貿易摩擦の激化による世界経済の減速や日韓関係の悪化等、世界経済に与える影響などについては、留意が必要であり、不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、経営方針として、1. 無駄なく2. シンプルに3. スピード感を持って進める。を掲げ、成長分野への投資を積極的に行い、新製品の開発に注力してまいりました。

また、各事業部との連携を強化し、総力をあげて新製品の開発と積極的な提案型営業に注力してまいりました。

この結果当社グループの経営成績につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,473,242千円(前年同四半期比9.2%増)、営業損失48,508千円(前年同四半期は営業損失142,773千円)、経常損失52,938千円(前年同四半期は経常損失113,766千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失47,371千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失113,972千円)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<電線事業>

電線事業につきましては、空調設備工事の案件等により、OEM製品の出荷が増加し、売上高2,383,190千円(前年同四半期比7.6%増)、セグメント利益60,820千円(前年同四半期はセグメント損失25,607千円)となりました。

<トータルソリューション事業>

トータルソリューション事業につきましては、受注案件が増加し、売上高62,864千円(前年同四半期比57.0%増)となりましたが、人件費や外注コストの増加等により、セグメント損失90,918千円(前年同四半期はセグメント損失95,926千円)となりました。

<海外事業>

海外事業につきましては、電線案件の獲得により、売上高27,188千円(前年同四半期比160.0%増)となりましたが、売上増加に伴う販売費用等のコスト増加により、セグメント損失17,700千円(前年同四半期はセグメント損失21,238千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産残高は8,062,552千円となり、前連結会計年度末に比べ301,530千円増加いたしました。その主な要因は、商品及び製品の増加70,774千円、建設仮勘定の増加450,180千円、現金及び預金の減少58,366千円、電子記録債権の減少81,165千円、原材料及び貯蔵品の減少56,961千円等によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債残高は3,686,569千円となり、前連結会計年度末に比べ395,944千円増加いたしました。その主な要因は1年内返済予定の長期借入金の増加23,125千円、長期借入金の増加855,625千円、支払手形及び買掛金の減少40,864千円、電子記録債務の減少38,689千円、短期借入金の減少450,000千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産残高は4,375,983千円となり、前連結会計年度末に比べ94,414千円減少いたしました。その主な要因は利益剰余金の減少94,231千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の連結業績予想につきましては、2019年7月12日から発表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	511,541	453,174
受取手形及び売掛金	1,694,471	1,712,425
電子記録債権	274,813	193,647
商品及び製品	307,053	377,828
仕掛品	108,214	132,189
原材料及び貯蔵品	319,950	262,989
その他	40,018	28,099
貸倒引当金	△1,077	△1,044
流動資産合計	3,254,985	3,159,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,011,472	973,807
機械装置及び運搬具(純額)	136,945	120,877
工具、器具及び備品(純額)	15,184	15,256
土地	1,045,837	1,045,837
建設仮勘定	498,730	948,910
その他	5,031	4,466
有形固定資産合計	2,713,202	3,109,156
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,582,313	1,581,578
その他	203,783	207,049
投資その他の資産合計	1,786,097	1,788,628
固定資産合計	4,506,036	4,903,243
資産合計	7,761,022	8,062,552
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	498,153	457,289
電子記録債務	444,382	405,693
短期借入金	1,200,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	680,000	703,125
未払金	82,725	96,176
未払法人税等	—	8,359
賞与引当金	21,962	41,336
その他	79,523	65,898
流動負債合計	3,006,748	2,527,877
固定負債		
長期借入金	—	855,625
退職給付に係る負債	102,119	121,310
役員退職慰労引当金	147,616	147,616
その他	34,140	34,140
固定負債合計	283,876	1,158,691
負債合計	3,290,624	3,686,569
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	644,838	644,838
利益剰余金	3,144,352	3,050,120
自己株式	△2,636	△2,659
株主資本合計	4,434,338	4,340,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,016	38,131
為替換算調整勘定	△957	△2,233
その他の包括利益累計額合計	36,058	35,897
純資産合計	4,470,397	4,375,983
負債純資産合計	7,761,022	8,062,552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2018年 3月 1日 至 2018年 8月 31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3月 1日 至 2019年 8月 31日)
売上高	2,265,388	2,473,242
売上原価	1,838,107	1,919,482
売上総利益	427,281	553,759
販売費及び一般管理費	570,054	602,268
営業損失 (△)	△142,773	△48,508
営業外収益		
受取賃貸料	33,758	33,758
その他	5,710	2,988
営業外収益合計	39,469	36,747
営業外費用		
支払利息	4,535	8,908
賃貸収入原価	4,630	4,540
借入手数料	—	26,753
その他	1,296	975
営業外費用合計	10,462	41,177
経常損失 (△)	△113,766	△52,938
税金等調整前四半期純損失 (△)	△113,766	△52,938
法人税、住民税及び事業税	2,794	2,616
法人税等調整額	△2,588	△8,184
法人税等合計	205	△5,567
四半期純損失 (△)	△113,972	△47,371
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△113,972	△47,371

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2018年 3月 1日 至 2018年 8月 31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3月 1日 至 2019年 8月 31日)
四半期純損失 (△)	△113,972	△47,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,219	1,114
為替換算調整勘定	△1,352	△1,275
その他の包括利益合計	△3,572	△160
四半期包括利益	△117,545	△47,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△117,545	△47,531

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2018年 3 月 1 日 至 2018年 8 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 8 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△113,766	△52,938
減価償却費	56,878	62,952
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△69	△33
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,511	19,373
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,116	19,190
受取利息及び受取配当金	△1,229	△1,325
受取賃貸料	△33,758	△33,758
支払利息	4,535	8,908
売上債権の増減額 (△は増加)	255,715	63,100
たな卸資産の増減額 (△は増加)	675	△38,222
仕入債務の増減額 (△は減少)	△245,234	△78,601
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,552	752
借入手数料	—	26,753
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	2,446	8,942
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△23,101	29,920
その他	10,091	△22,260
小計	△66,869	12,753
利息及び配当金の受取額	1,229	1,325
利息の支払額	△4,662	△9,600
法人税等の支払額	△32,613	△2,392
法人税等の還付額	—	12,464
営業活動によるキャッシュ・フロー	△102,916	14,551
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,036	△457,696
無形固定資産の取得による支出	△330	—
投資不動産の賃貸による収入	33,758	33,758
その他	△3,761	△2,827
投資活動によるキャッシュ・フロー	22,630	△426,764
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	—
短期借入金の返済による支出	—	△450,000
長期借入れによる収入	—	900,000
長期借入金の返済による支出	△21,250	△21,250
配当金の支払額	△69,277	△46,724
借入手数料の支払額	—	△26,753
その他	△243	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	209,228	355,305
現金及び現金同等物に係る換算差額	△864	△1,458
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	128,078	△58,366
現金及び現金同等物の期首残高	245,720	511,541
現金及び現金同等物の四半期末残高	373,798	453,174

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「 『 税効果会計に係る会計基準』 の一部改正 」 の適用)

「 『 税効果会計に係る会計基準』 の一部改正 」 (企業会計基準第28号 2018年2月16日) を第 1 四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第 2 四半期連結累計期間 (自 2018年 3 月 1 日 至 2018年 8 月 31 日)

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電線事業	トータルソ リユーション 事業	海外事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,214,901	40,029	10,457	2,265,388	—	2,265,388
セグメント間の内部売上高 又は振替高	651	1,625	936	3,214	△3,214	—
計	2,215,553	41,654	11,394	2,268,602	△3,214	2,265,388
セグメント損失 (△)	△25,607	△95,926	△21,238	△142,773	—	△142,773

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 8 月 31 日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電線事業	トータルソ リユーション 事業	海外事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,383,190	62,864	27,188	2,473,242	—	2,473,242
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,729	740	485	7,954	△7,954	—
計	2,389,919	63,604	27,673	2,481,197	△7,954	2,473,242
セグメント利益又は損失 (△)	60,820	△90,918	△17,700	△47,799	△708	△48,508

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。